

発行 車体発 17 第 147 号
2017 年 5 月 9 日

2016 年度の当会会員会社の車体生産実績

2016 年度の当会会員会社の車体生産台数実績がまとまりましたのでお知らせいたします。

当会会員会社の車体生産台数実績は、2,318,496 台で前年度比 99.8% と 2 年ぶりに前年度割れとなった。このうち新車メーカーからの受託生産車である乗・商用小型等を除く当会特有の車体生産台数は、180,382 台で同 101.9% と 2 年ぶりに前年度超えとなった。車種別には、バン型車型、トレーラ、大・中型バスが増加したが、震災復興と関連の強い特装車や特種車、平ボデートラックが減少した。

車種	台数 (台)	前年度比 (%)	前年度比動向
特装車 (*1)	60,816	89.8	2015 年度以降 2 年連続のマイナス
特種車 (*2)	11,632	90.6	2014 年度以来 2 年ぶりのマイナス
平ボデートラック	15,050	98.8	2015 年度以降 2 年連続のマイナス
バン	80,248	114.4	2012 年度以降 5 年連続のプラス
トレーラ	7,680	106.7	2013 年度以降 4 年連続のプラス
大中型バス	4,956	127.2	2015 年度以降 2 年連続のプラス
当会特有車	180,382	101.9	2014 年度以来 2 年ぶりのプラス
シャシメーカー標準荷台トラック	16,074	99.7	2015 年度以降 2 年連続のマイナス
コミューター・マイクロバス	95,547	82.8	2015 年度以降 2 年連続のマイナス
乗・商用小型、軽	2,026,493	109.6	2015 年度以降 2 年連続のプラス
合計	2,318,496	99.8	2014 年度以来 2 年ぶりのマイナス

* 1 特装車：ダンプ車、トラックミキサ車、塵芥車 等

* 2 特種車：車いす移動車、警察車、医療防疫車 等

詳細については、当会ホームページを参照願います。

(本件の問合せ先) 日本自動車車体工業会 事務局 しがま
色摩